



# 言葉は世界をつなぐ平和の礎 **神田外語大学**

# Kanda University of International Studies

# STUDY STYLE BOOK

## — 大学での学び方 —



【英米語学科】【アジア言語学科】中国語専攻／韓国語専攻／インドネシア語専攻／ベトナム語専攻／タイ語専攻【イberoアメリカ言語学科】スペイン語専攻／ブラジル・ポルトガル語専攻  
【国際コミュニケーション学科】国際コミュニケーション専攻／国際ビジネスキャリア専攻

## お問い合わせ

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1  
TEL : 043-273-2826 FAX : 043-273-2988 E-mail : prdept@kanda.kuis.ac.jp



# The difference between high school and university

あなたの選択が未来を変える

## 高校とは違う、 神田外語大学の 学び方

この冊子では、高校時代とは違う大学での学び方、特徴をご紹介し、大学入学後スムーズに受講できるよう、みなさんを丁寧にサポートしていきます。ぜひ自分ならではのやり方を見つけて、大学4年間を誰よりも有意義なものにしてください。



### 時間割 Timetable



学校が作成  
▶  
自分で作成

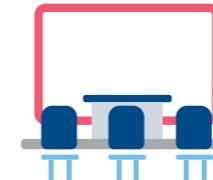
### 学習方法 Study style



自立学習と協働学習

神田外語大学では、学生が自ら積極的に学ぶ「自立学習」と、他人と協力して課題を解決する「協働学習」を重視しています。学内にある自立学習スペース「SALC(サルク)」では、常駐するラーニングアドバイザーと一緒に一人ひとりに合った学習法を考えます。学生同士が互いに切磋琢磨しながら、自ら課題を発見し、計画立て、課題を解決していく“生涯にわたり学び続ける力”を育成しています。

### クラスメイト Classmates



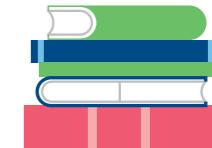
クラスごと  
▶  
授業ごと

### 学習環境 Environment



教室が中心  
▶  
教室と施設

### 教科書 Textbooks



学校が選ぶ  
▶  
専門家が選ぶ

一般的に、大学では授業ごとに教員が最適なテキストや参考図書、参考資料を選定します。神田外語大学でも同様に教員が教材を選びますが、その目的は教科書を使って知識を増やすことだけではありません。大切なのは、実社会で使える実践的な力を身につけることです。そのため神田外語大学では外国人教員による個別指導と自立学習を結びつけたアクティブラーニングや、教室の外で学ぶフィールドワーク、実技なども積極的に実施しています。

### 先生 Teachers



教育者  
▶  
専門家

この本は  
こうやって  
使おう!

# STUDY STYLE Guide

高校と大学の違いについて理解は深まったでしょうか。これからは神田外語大学における4年間の学び方に注目。

6名のモデル学生を軸に、各学科の特徴的なキャンパスライフを紹介していきます。

本ページでは、各ページの見方を徹底ガイド。神田外語大学で開講されている科目の種類、

SALC(サルク:Self-Access Learning Center)やMULC(マルク: Multilingual Communication Center)などの

神田外語大学の特長についても紹介しています。

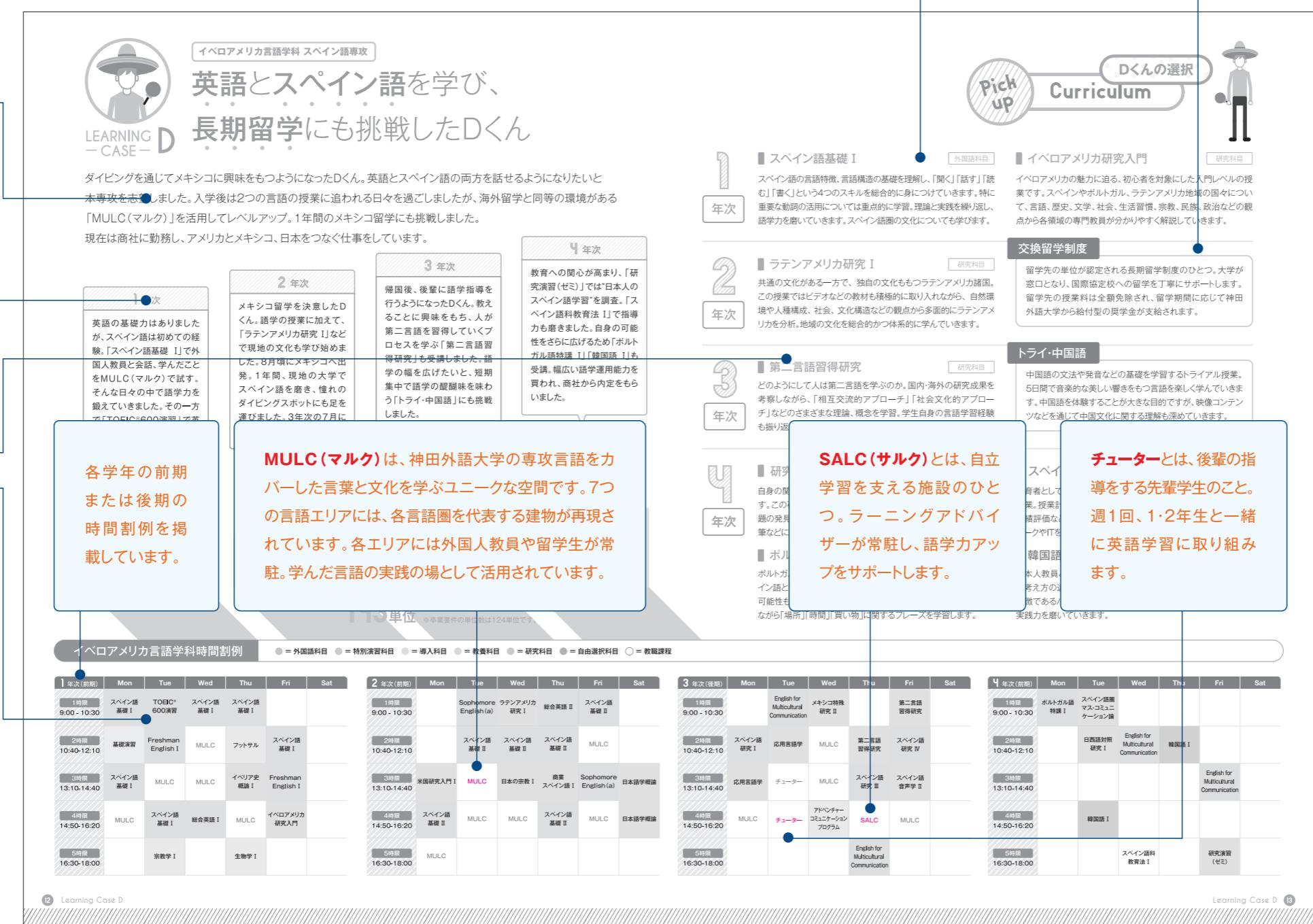
モデルケースを紹介。  
自分の入学理由など  
と照らし合わせて、  
4年間をイメージして  
みてください。

4年間でどのように  
ステップアップしたの  
かをまとめています。

授業の色は、6科目群  
のどれに当たるのか  
をガイドしています。

# Pick up 英語の授業は English Language トピック / フィルが指導

ELI(イー・エル・アイ)とは、英語を母語としない人への英語教育で修士号以上の学位をもつ、英語教育のプロ集団です。神田外語大学の英語の授業はELIの教員が中心となって行われます。



## 神田外語大学の科目群

外国語科目

語学力をレベルアップするための科目。英語科目、地域言語科目、選択外国語科目の3つに分かれ、英語だけでなく他言語の運用能力も磨いていきます。選択外国语は、自身が関心のある言語を選択することが可能です。

特別演習科目

国際コミュニケーション学科で開講される特別授業（必修科目）。国際コミュニケーション専攻は8単位、国際ビジネスキャリア専攻は16単位を取得する必要があります。

導入科目

「基礎演習」「情報基礎」「日本語表現力基礎」「本を読む」など大学における基本となる科目。当り前だと思っていたことも、改めて学ぶことで大きな発見をすることがあります。大学生としての基礎固めを行う重要な科目となっています。

教養科目

幅広い知識、教養を身につけるための科目。言語学はもちろんですが、歴史学や哲学、宗教学、美術史学、憲法、心理学、経済学、生物学、化学など多岐にわたる領域の授業が開講されています。

研究科目

専門性を身につける科目。学科・専攻に関わらず「言語研究コース」「コミュニケーション研究コース」「総合文化研究コース」「地域・国際研究コース」のいずれかを選択します。

自由選択科目

語学力のレベルアップや、学生の可能性を広げることを目的とした科目。海外実地研修や海外の企業で働きながら学ぶビジネス・インターンシップなど、多彩な授業の中から自由に選択できます。



英米語学科

LEARNING  
- CASE - A

# 英語運用能力を身につけ、 高等学校英語教諭になったAくん

英語教諭をめざしていたAくん。外国人教員の多さに惹かれ、「ここでならワンランク上の語学運用能力を身につけた教諭になれる」と神田外語大学を選びました。英語運用能力を着実に磨き、海外研修も経験。同時に教職課程の授業も受講し、教員免許取得に必要な単位を取得しました。

4年次には教員採用試験に合格。現在は千葉県の高校で、生徒たちに教育を行っています。

## 1 年次

英語の必修科目は週8回。ELI教員が担当する「Freshman English」では、オールイングリッシュの授業のなかで5分間のショートフィルムを制作。グループワークを楽しみながら、実践的な英語を学んでいました。3・4年次に教職の授業に集中するため、「日米関係論 I」などの研究科目もできるだけ履修しました。



48 単位

## 2 年次

新聞記事を読んでレポートを書く「Media English」、文献調査を行い見解を記述する「Academic Literacies」など授業もレベルアップ。この頃から「教育社会学」「教育方法の理論と実践」など本格的な教職科目も受講しました。「TESOL(英語教授法)海外研修」にも参加し、現地の教育方法に大きな刺激を受けました。



54 単位

## 3 年次

3年次からは英語で専門知識を学ぶ「英語総合講座 III」がスタート。教授法、World Englishes、心理学などの20種類のトピックから自身が興味のあるものを選択しました。教職科目では、「英語科教育法 I」を受講。教育現場における最新の理論や技術を学び、入学後初となる模擬授業にも挑戦しました。

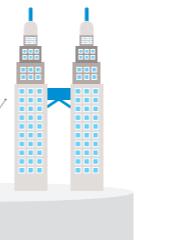


41 单位

## 4 年次

### 4 年次

大学で学んできたことの集大成として、母校の高校で教育実習を行いました。現場の課題にふれたことで、教員としての意識が高まり、将来どんな教育を行っていくべきかを深く考えるようになりました。4年次に、教員採用試験に合格。さらに世界のことを知りたいとマレーシアでの短期研修にも挑戦しました。



16 単位

## 159 単位

※卒業要件の単位数は124単位です。

### 英米語学科時間割例

● = 外国語科目 ○ = 特別演習科目 ■ = 導入科目 ▲ = 教養科目 ● = 研究科目 ● = 自由選択科目 ○ = 教職課程

1年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00 - 10:30	英語学概論		Freshman English (a)	憲法 I	日米関係論 I	
2時限 10:40-12:10	SALC	Freshman English (a)	基礎演習	米国研究入門	英語学概論	
3時限 13:10-14:40	Foundational Literacies: Reading & Writing (a)	タッチ ラグビー	English for Academic Purposes (a)	Foundational Literacies: Reading & Writing (a)	Freshman English (a)	
4時限 14:50-16:20	Freshman English (a)	SALC	フランス語 I	フランス語 I	English for Academic Purposes (a)	
5時限 16:30-18:00		教育原理			SALC	

2年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00 - 10:30	日本近代思想史 I	特別活動論	日中関係論 I			
2時限 10:40-12:10	生徒指導論	Media English (a)	教育方法の理論と実践	Media English (a)	教育課程論	
3時限 13:10-14:40	経営学 I		言語学 I	Outline of English Phonetics	Academic Literacies: Writing (a)	
4時限 14:50-16:20	Academic Literacies: Reading (a)	Outline of English Phonetics		英文学史 I	教育相談	
5時限 16:30-18:00	Academic Literacies: Writing (a)			Academic Literacies: Reading (a)		

3年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00 - 10:30		英語総合講座 III	英語総合講座 III			
2時限 10:40-12:10	SALC		英語総合講座 III	英語専門講読	SALC	教育心理学
3時限 13:10-14:40	道徳教育の指導法	第二言語習得研究	Themes in American Literature	第二言語習得研究		教育事前事後実習
4時限 14:50-16:20	SALC			英語科教育法 I		教育事前事後実習
5時限 16:30-18:00						

4年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00 - 10:30	英語専門講読					
2時限 10:40-12:10	SALC	SALC	SALC	TOEFL® iBT80演習		
3時限 13:10-14:40	SALC	TOEFL® iBT80演習	SALC	SALC		
4時限 14:50-16:20			英語科教育法 III		Issues in Second Language Acquisition	
5時限 16:30-18:00					教育英文法基礎	



Aくんの選択 Curriculum



研究科目

### 日米関係論 I

政治、経済、社会、軍隊。1800年代の半ばから1940年代にかけての日米関係を分析し、現代の日本社会にどのような影響を与えているのかを学習していきます。時代背景などをつかむことで、アメリカ人の考え方、価値観に対する理解も深まります。

### 小学校教員免許取得支援課程

神田外語大学の教職課程の履修に加え、千葉経済大学短期大学部で必修科目を含む35単位前後を修得することで、小学校教諭二種免許状取得に必要な単位を修得できるプログラムです。  
※法改正により千葉経済短期大学部にて再課程認定申請中のため、変更ことがあります。

### Academic Literacies

英語における学術論文の読み書きなどを学習。各自で決めたテーマにそって文献調査などを行い、担当教員の指導を受けながら複数回の下書き、修正を経てテキストを完成させていきます。アカデミックな文章構成、文法を学ぶだけでなく、科学的な思考法も磨いていきます。

### 英語科教育法 I

国の教育方針である学習指導要領を踏まえ、高等学校における英語教育の目的や指導内容を学習します。英語教諭に求められる資質や能力についてもレクチャー。模擬授業やワークショップなど体験型・参加型の活動を通じて指導力も磨いていきます。

### Issues in Second Language Acquisition

第二言語習得における「個人差」に関する概要や理論、問題について学習します。なぜ個人差が生まれるのか。どんな壁が存在するのか。歴史的背景や先行研究についても学びながら、第二言語習得の問題解決の方法をディスカッションしていきます。



英米語学科

# 1年間の交換留学に挑戦し、 海外の大学でビジネスも学んだBくん

英語ができると世界の7割の文献・情報が読める。社会に出てからの強みを得るために、大学で英語を学ぶ道を選んだBくん。外国人教員の多さ、SALC(サルク)などの施設が充実していることに惹かれ神田外語大学への入学を決めました。3年次には1年間の交換留学に挑戦し、イギリスの大学の国際ビジネスコミュニケーション学部でビジネスと経営学を専攻。

帰国後、海外にも取引先がある企業の内定を獲得しました。



## 英米語学科時間割例

● = 外国語科目 ○ = 特別演習科目 □ = 導入科目 ■ = 教養科目 ▲ = 研究科目 ▨ = 自由選択科目

1年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	2年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	3年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	4年次(後期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	
1時限 9:00 - 10:30			SALC	現代英文法	English for Academic Purposes (a)		1時限 9:00 - 10:30				SALC			1時限 9:00 - 10:30							1時限 9:00 - 10:30							
2時限 10:40-12:10	Freshman English (a)	英語学概論	Foundational Literacies: Reading & Writing(a)	Freshman English (a)	Freshman English (a)		2時限 10:40-12:10	Media English (a)	Academic Literacies: Writing (a)	SALC	Media English (a)	Academic Literacies: Reading (a)		2時限 10:40-12:10	英語総合講座 III	英語総合講座 III					2時限 10:40-12:10	Topics in Sociolinguistics						
3時限 13:10-14:40	韓国語 I	English for Academic Purposes (a)	言語学 I	韓国語 I	英語学概論		3時限 13:10-14:40	TOEFL® ITP480演習	SALC	韓国語 II	SALC	SALC	国際経営論 I	3時限 13:10-14:40	SALC	Japanese Popular Cultures	日米関係論 I	英語総合講座 III	英語専門講読		3時限 13:10-14:40	Topics in Sociolinguistics						
4時限 14:50-16:20	現代英文法	Freshman English (a)	SALC	Foundational Literacies: Reading & Writing (a)	基礎演習		4時限 14:50-16:20	経済学 I	SALC	英国研究入門 I	Academic Literacies: Writing (a)	経営学 I		4時限 14:50-16:20	組織コミュニケーション論 I	研究演習 (ゼミ)	社会言語学 I	社会言語学 I	英語総合講座 III		4時限 14:50-16:20	Topics in Sociolinguistics						
5時限 16:30-18:00			バドミントン				5時限 16:30-18:00		Academic Literacies: Reading (a)	The Languages of Japan I				5時限 16:30-18:00							5時限 16:30-18:00	英語専門講読				研究演習 (ゼミ)		

## Freshman English

外国語科目

グループワークなどを通じて、英語の基礎力を磨くオールイングリッシュの授業です。ELI(イー・エル・アイ)と呼ばれる語学教育のプロフェッショナルが教員を務め、「広告」「日本と外国」「音楽」「社会」などの多彩なトピックで授業を展開します。

Bくんの選択

Curriculum



研究科目

## 現代英文法

「木を見て森を見ない」とも言われる高校までの文法学習。この授業では多彩な観点から英文法を体系的に学び、映画のセリフ等も参考しながら、個々の単語が実際のコミュニケーションの場でどのような意味合いで使われているのかを深く理解していきます。

## 国際経営論 I

研究科目

グローバル経営に関わるビジネスパーソンにとって必要不可欠な知識を学習。新興国の台頭や企業経営の変化などグローバリゼーションの現状を分析しながら、グローバル企業経営が直面する課題、それを解決する手法について理解を深めています。

## 交換留学制度

研究科目

1

年次

2

年次

3

年次

4

年次

## 社会言語学 I

研究科目

地域や社会階層、性別、年齢などの観点から、北アメリカの言語バリエーションの変遷を学習。「世界のさまざまな英語」にも焦点を当て、映画や音楽なども視聴しながら多様な英語にふれています。授業の後半は、多言語社会の言語政策についても学習します。

## 宗教学 II

教養科目

各地の文化に大きな影響を与えていた宗教。この授業では「文化としての宗教」をテーマに、世界の儀礼や祭り、神話、聖地といったトピックについて分析。現代日本における宗教についても議論し、異文化を深く理解するための土台を養っています。



LEARNING  
CASE C

アジア言語学科 インドネシア語専攻

# 英語とインドネシア語を学び、 海外短期研修にも挑戦したCさん

経済発展を遂げるインドネシアに興味をもち、アジア言語学科に入学したCさん。

英語と両立してインドネシア語を学べることが入学の大きな後押しになりました。1年次からほぼ毎日のように多言語学習施設「MULC(マルク)」で留学生と交流。実践を通じて語学力を磨いていきました。

卒業後は日本のメーカーに就職し、現在はインドネシア駐在員として活躍しています。



## アジア言語学科時間割例

● = 外国語科目 ○ = 特別演習科目 ▲ = 導入科目 ● = 教養科目 ● = 研究科目 ● = 自由選択科目

1年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	2年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	3年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	4年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時間 9:00 - 10:30		基礎演習	アジア研究入門		Freshman English I		1時間 9:00 - 10:30			インドネシア語基礎Ⅲ	インドネシア語基礎Ⅲ			1時間 9:00 - 10:30	English for Multicultural Communication			MULC			1時間 9:00 - 10:30					就職活動	就職活動
2時間 10:40-12:10		MULC	MULC	アカデミック英語I	インドネシア研究入門		2時間 10:40-12:10	インドネシア語基礎Ⅲ	インドネシア語基礎Ⅲ	MULC	Sophomore English I			2時間 10:40-12:10	MULC	東南アジア研究入門I	English for Multicultural Communication	インドネシア語応用I	MULC		2時間 10:40-12:10	English for Multicultural Communication	SALC	就職活動	アドベンチャー・コミュニケーションプログラム	就職活動	
3時間 13:10-14:40	インドネシア語基礎I	インドネシア語基礎I	MULC	インドネシア語基礎I	インドネシア語基礎I		3時間 13:10-14:40	インドネシアの宗教・社会	東南アジア社会論I	言語学I	法学I	インドネシアの文化・芸術		3時間 13:10-14:40	ビジネス英語I	東南アジア史I	MULC	文化人類学研究I	インドネシア語総合		3時間 13:10-14:40	TOEIC®730演習	MULC	就職活動	MULC	就職活動	
4時間 14:50-16:20	アカデミック英語I	Effective Language Learning Course I	Freshman English I	自然科学概論I	MULC		4時間 14:50-16:20	Media English I	インドネシアの政治・経済I	Media English I	MULC	イペロアメリカ研究入門		4時間 14:50-16:20	インドネシア語総合	MULC	東南アジアの宗教と文化I		MULC		4時間 14:50-16:20	インドネシア語総合	MULC	TOEIC®730演習	English for Multicultural Communication	就職活動	
5時間 16:30-18:00	MULC	宗教学I	インドネシア語基礎I	MULC	MULC		5時間 16:30-18:00		Sophomore English I			インドネシア語基礎Ⅲ		5時間 16:30-18:00			ビジネス・インターンシップI			5時間 16:30-18:00		日本宗教I	就職活動	就職活動			



## 1 年次

**アジア研究入門** 研究科目  
中国、韓国、インドネシア、ベトナム、タイ。多彩な表情を有するアジアという地域に注目し、各国の言語や文化、国家政治体制、経済発展、社会構造などを分析。毎回、教員が変わるオムニバス形式で、アジアに息づく“多様性”を浮き彫りにします。

## 2 年次

## 2 年次

**インドネシアの政治・経済 I** 研究科目  
インドネシア経済の現状とその背景、特に重要な経済トピックについて学習。アジア通貨危機による経済・政治危機から、その後の政治改革と経済発展までのインドネシアの歴史をひも解きながら、産業・金融・貿易などに関する政策と現状を考察していきます。

## 3 年次

## 3 年次

**インドネシアの文化・芸術** 研究科目  
インドネシアの文化・芸術に関する理解を深める授業。ヒンドゥー・ジャワ文化の考察に始まり、伝統音楽や伝統舞踊、伝統演劇、影絵芝居、造形芸術、モダンアート、ポップカルチャー、そしてインドネシアの芸術教育・政策まで幅広く学習していきます。

## 4 年次

## 4 年次

**ビジネス英語 I** 外國語科目  
ビジネス現場ですぐに使える英語の文章作成力を習得。ビジネスレターで必ず記載する項目、必要に応じて記載する項目、封筒の書き方などの基本的な知識を学び、お札状や紹介状、招待状、お祝い文、お悔やみ文などの様式を身につけていきます。

## 5 年次

## 5 年次

**English for Multicultural Communication** 外國語科目  
多彩なテーマの中から自分が興味のあるものを選択し、英語で書かれた文献、資料などから専門知識を習得。ディスカッションやスピーチ、レポート、プレゼンテーションなどを通じて英語の総合的な運用能力を磨いていきます。

## 6 年次

**インドネシア語総合** 外國語科目  
多彩な出版物にふれながら、インドネシア語の表現方法を研究。数回おきに異なるテキストが選出され、毎週、担当部分の読解、翻訳、発表に挑戦します。日本語訳における課題の検証と議論を繰り返し、高度なインドネシア語運用能力を習得します。



LEARNING  
CASE D

イベロアメリカ言語学科 スペイン語専攻

# 英語とスペイン語を学び、 長期留学にも挑戦したDくん

ダイビングを通じてメキシコに興味をもつようになったDくん。英語とスペイン語の両方を話せるようになりたいと本専攻を志望しました。入学後は2つの言語の授業に追われる日々を過ごしましたが、海外留学と同等の環境がある「MULC(マルク)」を活用してレベルアップ。1年間のメキシコ留学にも挑戦しました。

現在は商社に勤務し、アメリカとメキシコ、日本をつなぐ仕事をしています。

## 1 年次

英語の基礎力はありました  
が、スペイン語は初めての経験。「スペイン語基礎 I」で外  
国人教員と会話し、学んだこ  
とをMULC(マルク)で試す。  
そんな日々の中で語学力を  
鍛えていました。その一方で「TOEIC®600演習」で英  
語運用能力にも磨きをかけ  
ます。



46 単位

## 2 年次

メキシコ留学を決意したD  
くん。語学の授業に加えて、「ラテンアメリカ研究 I」など  
で現地の文化も学び始めま  
した。8月頃にメキシコへ出  
発。1年間、現地の大学で  
スペイン語を磨き、憧れの  
ダイビングスポットにも足を  
運びました。3年次の7月に  
帰国。



44 単位

## 3 年次

教育への関心が高まり、「研  
究演習(ゼミ)」では「日本人の  
スペイン語学習」を調査。「ス  
ペイン語科教育法 I」で指導  
力も磨きました。自身の可能  
性をさらに伸ばすため「ポル  
トガル語特講 I」「韓国語 I」  
も受講。幅広い語学運用能力  
を買われ、商社から内定をも  
らいました。



33 単位

## 4 年次

スペイン語基礎 I



20 単位

143 単位

※卒業要件の単位数は124単位です。

## イベロアメリカ言語学科時間割例

● = 外国語科目 ○ = 特別演習科目 ■ = 導入科目 ▲ = 教養科目 ● = 研究科目 ● = 自由選択科目 ○ = 教職課程

1 年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00 - 10:30	スペイン語基礎 I	TOEIC®600演習	スペイン語基礎 I			
2時限 10:40-12:10	基礎演習 Freshman English I	MULC	フットサル	スペイン語基礎 I		
3時限 13:10-14:40	スペイン語基礎 I	MULC	MULC	イベリア史概論 I Freshman English I		
4時限 14:50-16:20	MULC	スペイン語基礎 I	総合英語 I	MULC	イベロアメリカ研究入門	
5時限 16:30-18:00		宗教学 I	生物学 I			

2 年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00 - 10:30		Sophomore English(a)	ラテンアメリカ研究 I	総合英語 II	スペイン語基礎 II	
2時限 10:40-12:10		スペイン語基礎 II	スペイン語基礎 II	スペイン語基礎 II	MULC	
3時限 13:10-14:40	米国研究入門 I	MULC	日本の宗教 I	商業スペイン語 I	Sophomore English(a)	日本語学概論
4時限 14:50-16:20	スペイン語基礎 II	MULC	MULC	スペイン語基礎 II	MULC	日本語学概論
5時限 16:30-18:00	MULC					

3 年次(後期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00 - 10:30		English for Multicultural Communication	メキシコ特殊研究 II		第二言語習得研究	
2時限 10:40-12:10	スペイン語研究 I	応用言語学	MULC	第二言語習得研究	スペイン語研究 IV	
3時限 13:10-14:40	応用言語学	チューター	MULC	スペイン語研究 III	スペイン語音声学 II	
4時限 14:50-16:20	MULC	チューター	アドベンチャーコミュニケーションプログラム	MULC	MULC	
5時限 16:30-18:00				English for Multicultural Communication		

4 年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00 - 10:30	ポルトガル語特講 I	スペイン語圏マス・コミュニケーション論				
2時限 10:40-12:10	MULC	日西語対照研究 I	English for Multicultural Communication	韓国語 I		
3時限 13:10-14:40	MULC	チューター			English for Multicultural Communication	
4時限 14:50-16:20	韓国語 I	チューター		MULC		
5時限 16:30-18:00		スペイン語科教育法 I	研究演習(ゼミ)			

イベロアメリカ言語学科 スペイン語専攻

# 英語とスペイン語を学び、 長期留学にも挑戦したDくん

ダイビングを通じてメキシコに興味をもつようになったDくん。英語とスペイン語の両方を話せるようになりたいと本専攻を志望しました。入学後は2つの言語の授業に追われる日々を過ごしましたが、海外留学と同等の環境がある「MULC(マルク)」を活用してレベルアップ。1年間のメキシコ留学にも挑戦しました。

現在は商社に勤務し、アメリカとメキシコ、日本をつなぐ仕事をしています。

## 1 年次

英語の基礎力はありました  
が、スペイン語は初めての経験。「スペイン語基礎 I」で外  
国人教員と会話し、学んだこ  
とをMULC(マルク)で試す。  
そんな日々の中で語学力を  
鍛えていました。その一方で「TOEIC®600演習」で英  
語運用能力にも磨きをかけ  
ます。



46 単位

## 2 年次

メキシコ留学を決意したD  
くん。語学の授業に加えて、「ラテンアメリカ研究 I」など  
で現地の文化も学び始めま  
した。8月頃にメキシコへ出  
発。1年間、現地の大学で  
スペイン語を磨き、憧れの  
ダイビングスポットにも足を  
運びました。3年次の7月に  
帰国。



44 単位

## 3 年次

教育への関心が高まり、「研  
究演習(ゼミ)」では「日本人の  
スペイン語学習」を調査。「ス  
ペイン語科教育法 I」で指導  
力も磨きました。自身の可能  
性をさらに伸ばすため「ポル  
トガル語特講 I」「韓国語 I」  
も受講。幅広い語学運用能力  
を買われ、商社から内定をも  
らいました。



33 単位

## 4 年次

スペイン語基礎 I



20 単位

143 単位

※卒業要件の単位数は124単位です。



Dくんの選択 Curriculum



### スペイン語基礎 I

外国語科目

スペイン語の言語特徴、言語構造の基礎を理解し、「聞く」「話す」「読む」「書く」という4つのスキルを総合的に身につけています。特に重要な動詞の活用については重点的に学習。理論と実践を繰り返し、語学力を磨いています。スペイン語圏の文化についても学びます。

### ラテンアメリカ研究 I

研究科目

共通の文化がある一方で、独自の文化ももつラテンアメリカ諸国。この授業ではビデオなどの教材も積極的に取り入れながら、自然環境や人種構成、社会、文化構造などの観点から多面的にラテンアメリカを分析。地域の文化を総合的かつ体系的に学んでいます。

### 第二言語習得研究

研究科目

どのようにして人は第二言語を学ぶのか。国内・海外の研究成果を考察しながら、「相互交流的アプローチ」「社会文化的アプローチ」などのさまざまな理論、概念を学習。学生自身の言語学習経験も振り返りながら、問い合わせる回答を複眼的に探究していきます。

### 研究演習(ゼミ)

研究科目

自身の関心のある研究テーマを探求する少人数制のゼミナールです。この研究演習では、言語学的な観点からスペイン語を研究。問題の発見、先行研究の調査、文献目録の作成、研究調査、論文の執筆などに挑戦し、アカデミックな論理的思考力を磨いています。

### ポルトガル語特講 I

外国語科目

ポルトガル語は、経済大国ブラジルでも使用されている言語。スペイン語と似ている部分が多く、その特徴を理解するだけで卒業後の可能性も広がります。この授業では、ブラジルの歴史や文化にふれながら「場所」「時間」「買い物」に関するフレーズを学習します。

### スペイン語科教育法 I

教職課程

教育者としての立場から、スペイン語の指導方法について探求する授業。授業計画の立案、教材開発、模擬授業、試験の作成と採点、成績評価などの一連の流れを実践的に学んでいます。グループワークやITを活用した指導方法についても習得します。

### 韓国語 I

自由選択科目

日本人教員と外国人教員が韓国語の基礎をレクチャー。日本人との考え方の違いや、現地の文化の特長などを学びながら、韓国語の特徴であるハングル(文字)、日本語にはない発音などを反復練習。実践力を磨いています。



LEARNING  
CASE - E

国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻

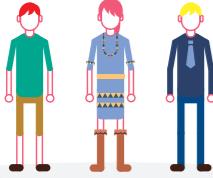
# SALC(サルク)などで可能性を広げ、外務省在外公館派遣員試験に合格したEさん

マスメディアに興味があり、英語+メディアが学べる本専攻に入学したEさん。「将来はテレビ業界に就職したい」と興味のある授業を選択していました。しかし、3年次後期に履修した「ビジネス・インターンシップⅡ」がきっかけとなり海外駐在に興味をもつようになりました。4年次に外務省在外公館派遣員試験に合格し、

現在はアメリカで外交業務を支援しています。

## 1 年次

英語を基礎から学習。最初は外国人教員の話を聞きることが難しかったのですが、1年間の英語の授業を通じて教員や留学生と自然に話せるように。「Effective Language Learning Course I」ではラーニングアドバイザーからSALC(サルク)の活用方法について学びました。



45 単位

## 2 年次

この頃からマスメディアに関する授業を選択するようになります。「コンピュータグラフィックデザイン I」では実際に手を動かしてポスターを制作。「キャリア・デザイン」ではテレビ関係者の教員から現場の話を伺い、制作会社でのインターンシップも経験しました。



40 単位

## 3 年次

インターンシップを経験し、自分の進路を改めて考えるようになったEさん。将来の可能性を探るために、「ビジネス・インターンシップⅡ」を通じてベトナムへ。約1ヶ月間、日系企業で勤務し、海外駐在という働き方に強い興味をもつようになりました。無事、試験に合格し、現在はアメリカで外交業務を支援しています。



36 単位

## 4 年次

### 4 年次

インターンシップ先からの帰国後、外務省在外公館派遣員をめざすようになり、試験合格を支援する「グローバル教養講座」に参加。海外の歴史や経済に関する知識、教養を磨いてきました。無事、試験に合格し、現在はアメリカで外交業務を支援しています。



12 単位

## 1 年次

### 情報リテラシー演習 I

特別演習科目

現代に必要不可欠なITリテラシーを高める授業です。各機器やソフトウェアの基本的な使い方を学び、時代に左右されない普遍的な情報活用力を習得。実際のビジネス現場でも通用する情報表現力、ネットワーク活用力なども実践的に磨いていきます。

## 2 年次

### コンピュータグラフィックデザイン I

研究科目

人に適切に情報を伝える。そんな技術を実践的に習得する授業です。画像表現に必要な知識、考え方を学び、Adobe Photoshop を用いた画像の加工や合成などのスキルを身につけます。最後にはコンテンツ制作に取り組み、ポスターなどの完成品を発表します。

## 3 年次

### カナダ文化実地研究

研究科目

短期留学の授業。1ヶ月間、カナダでホームステイし、西海岸のバンクーバーにあるブリティッシュコロンビア大学の講義を受けます。カナダの歴史、文化、社会などにふれながら、外国人と交流できる実践的な英語運用能力を養います。

## 4 年次

### ビジネス・インターンシップ II

自由選択科目

1ヶ月間、海外に拠点をもつ企業でインターンシップを行う授業。現地企業のスタッフとともに、実際の仕事に挑戦します。帰国後は、各企業でのインターンシップを終えた学生同士で、現地で得た経験、気づきをディスカッションしていきます。

## 5 年次

### グローバル教養講座

外務省在外公館派遣員をめざす学生を対象に授業外で開講される講座です。試験対策はもちろん、神田外語大学出身の先輩派遣員が指導する特別セミナーも開講。仕事の醍醐味だけでなく、赴任前の心構え、準備の仕方などもレクチャーしてくれます。

## Effective Language Learning Course I

自分に合った語学学習方法、自立学習施設「SALC(サルク)」の活用方法について学ぶ授業。自分自身で設定した目標に合わせて学習計画を立て、ラーニングアドバイザー やクラスメイトとともにプランを実行しながら語学力を向上していきます。

外国語科目

### English for International Communication II

英語の4技能を使って、さまざまなテーマに関する調査・分析を行います。国際経済や環境問題など専門的なテーマを扱うため、高度な調査力が求められます。英語でのディスカッションやプレゼンテーションを通じて、物事を批判的に捉える視点を身につけていきます。

自由選択科目

### キャリア・デザイン

将来、社会人として仕事をするうえで必要な「社会人基礎力」を磨く授業。ビジネスパーソンに必要な知識、スキルを学習し、自身の職業観を養っていきます。さまざまな分野における現役のプロフェッショナルが教員を務めるセミナーも実施。将来の目標を見つける良い機会となっています。

研究科目

### 日本語プレゼンテーション

ビジネスにおいて特に重要な日本語でのプレゼンテーションスキルを習得。海外文化の紹介、時事に関する意見発表など全5回のロールプレイングを通じて、目的設定や聞き手分析、展開設計、対人コミュニケーションのスキルを実践的に身につけていきます。

研究科目

### 研究演習(ゼミ)

自身の関心のある研究テーマを探究する少人数制のゼミナール。この研究演習では「映画」「写真」「メディア」「アジア交流」などのキーワードに興味のある学生が集まり、お互いに協力し合いながら映像作品の自主制作や卒業論文の執筆などに取り組んでいます。

## 国際コミュニケーション専攻時間割例

● = 外国語科目 ○ = 特別演習科目 ▲ = 導入科目 ● = 教養科目 ● = 研究科目 ● = 自由選択科目

1 年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時間 9:00 - 10:30			Effective Language Learning Course I	English for International Communication I	Reading& Writing I	
2時間 10:40-12:10	社会学 I	基礎演習	国際コミュニケーション入門	時事英語 I	東南アジアの宗教と文化 I	
3時間 13:10-14:40	Reading & Writing I	情報リテラシー演習 I	SALC	Reading& Writing I	English for International Communication I	
4時間 14:50-16:20	比較思想 I	English for International Communication I	Reading & Writing I	日本現代史	SALC	
5時間 16:30-18:00	English for International Communication I					

2 年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時間 9:00 - 10:30	English for International Communication II		キャリア・デザイン	Advanced Reading I	Media English I	
2時間 10:40-12:10	異文化コミュニケーション論 I	TOEIC® 演習 (IC)	ベトナム語 I	コンピュータグラフィックデザイン I	TOEIC® 演習 (IC)	
3時間 13:10-14:40	国際経済論 I	SALC	Media English I	SALC	哲学 I	
4時間 14:50-16:20	ベトナム語 I	コミュニケーション論 I	SALC	日本近代史	SALC	
5時間 16:30-18:00		Advanced Reading I		English for International Communication II		

3 年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時間 9:00 - 10:30		日本語プレゼンテーション			日本語プレゼンテーション	
2時間 10:40-12:10	チューター	MULC	英語通訳法 I	フライティングディスク	MULC	
3時間 13:10-14:40	English for International Communication III	ベトナム語 II	English for International Communication III	ウェブサイトデザイン I	英語通訳法 I	
4時間 14:50-16:20	日本大衆文化論	SALC	SALC	SALC	SALC	
5時間 16:30-18:00	SALC	SALC			SALC	

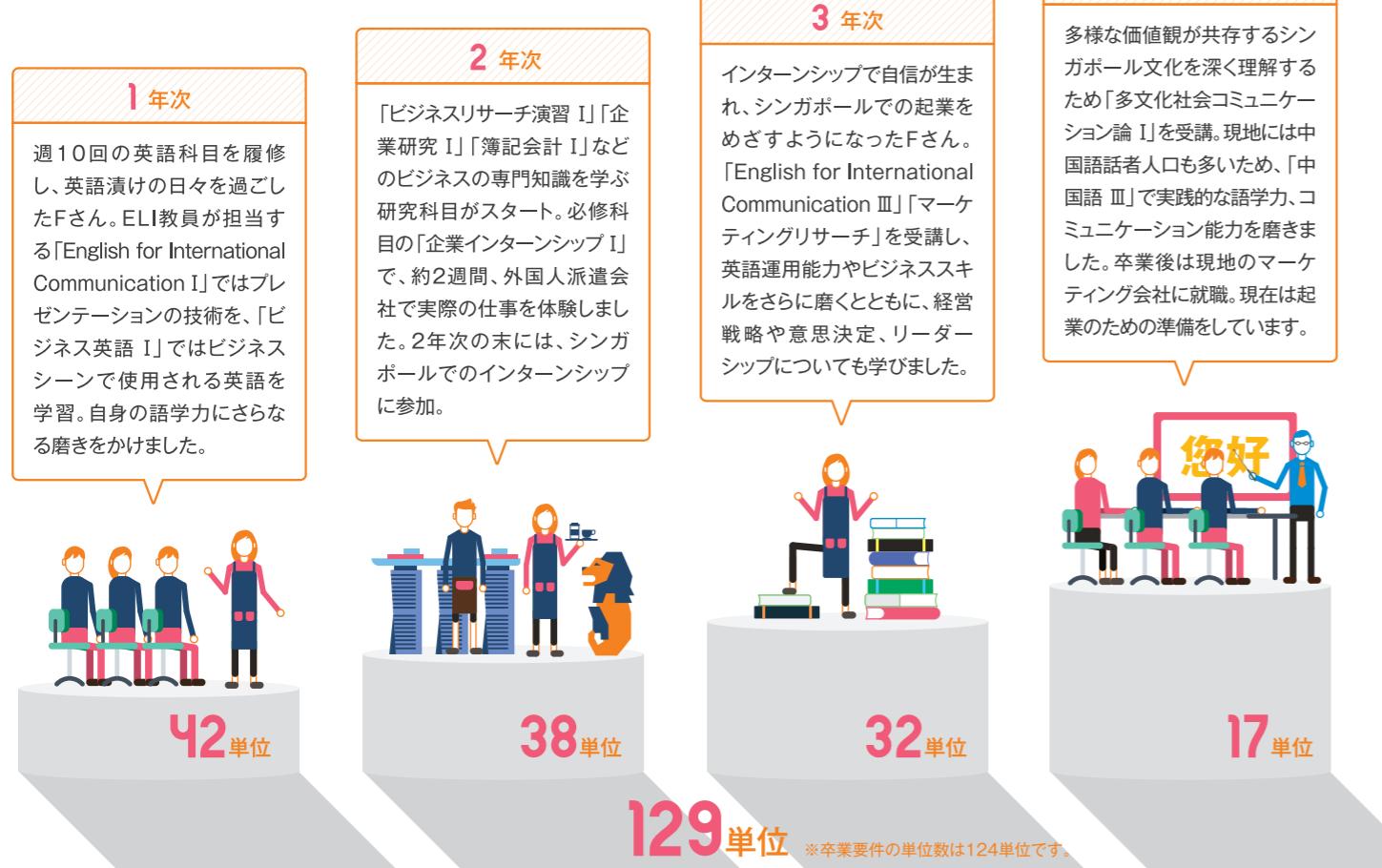
4 年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時間 9:00 - 10:30						
2時間 10:40-12:10	チューター					
3時間 13:10-14:40	英語音声学				バレーボール	
4時間 14:50-16:20	English for International Communication III	グローバル教養講座	English for International Communication III	英語音声学		
5時間 16:30-18:00	研究演習(ゼミ)					



国際コミュニケーション学科 国際ビジネスキャリア専攻

# 海外インターンシップに参加し、 海外就職の夢を叶えたFさん

英語科目が得意だったFさん。将来の目標は決まっていなかったものの、「+aでビジネスを学んでおけば、キャリアの選択肢が大きく広がる」と本専攻に入学しました。国内外のインターンシップを通じて“シンガポールで起業したい”という夢を発見。卒業後は現地の企業に就職し、夢を叶えるために必要なスキルを学んでいます。



## 国際ビジネスキャリア専攻時間割例

● = 外国語科目 ○ = 特別演習科目 □ = 導入科目 ■ = 教養科目 ▲ = 研究科目 ▼ = 自由選択科目

1年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	2年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	3年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	4年次(前期)	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時間 9:00 - 10:30		統計学 I	SALC	SALC	English for International Communication I		1時間 9:00 - 10:30		経済学 I		English for International Communication II	Advanced Reading I		1時間 9:00 - 10:30	アントレプレナー・シップ論						1時間 9:00 - 10:30						
2時間 10:40-12:10	Reading & Writing I	Reading & Writing I	Reading & Writing I	English for International Communication I	時事英語 I		2時間 10:40-12:10	SALC	宗教学 I	TOEIC® 演習(IIC)	中国語 I	TOEIC® 演習(IIC)		2時間 10:40-12:10	English for International Communication III	Leadership Communication I		中国語 II			2時間 10:40-12:10	中国語 音声学 I	SALC	就職活動	就職活動		
3時間 13:0-14:40	English for International Communication I	基礎演習	心理学 I	Reading& Writing I	国際経営論 I		3時間 13:10-14:40	English for International Communication II	SALC	Advanced Reading I	簿記会計 I	ビジネスリサーチ演習 I		3時間 13:10-14:40	国際取引法 I	English for International Communication III	MULC				3時間 13:10-14:40	English for International Communication III	多文化社会コミュニケーション論 I	就職活動	就職活動	就職活動	
4時間 14:50-16:20	SALC	ビジネス英語 I	English for International Communication I	情報リテラシー演習 I	SALC		4時間 14:50-16:20	Media English I	中国語 I	バドミントン	SALC	SALC		4時間 14:50-16:20	ビジネス英語 II	研究演習(ゼミ)	マーケティングリサーチ	多国籍企業論			4時間 14:50-16:20	企業行動論 I	就職活動	就職活動	就職活動	就職活動	
5時間 16:30-18:00							5時間 16:30-18:00	企業研究 I			Media English I			5時間 16:30-18:00													



外国语科目

## English for International Communication I

ELI(イー・エル・アイ)教員が担当する、英語のリスニングとスピーチに重点を置いた授業。教員との交流や同級生とのコミュニケーション、課題に関する調査・分析結果のプレゼンテーションなどを通じて国際社会で通用する語学力の基礎を身につけます。

## ビジネス英語 I

どんなにアイデアが素晴らしいでも、プレゼンテーションに説得力がなければビジネスの世界では通用しません。この授業では、ビジネスプレゼンテーションを一人ひとり実践し、効果的な資料作成方法、伝え方、質疑応答法をトレーニングしていきます。

## 企業インターンシップ I・II

国内・海外の企業でビジネスを体験。業務を通じて学生自身のビジネス理解を深め、将来のキャリア形成に対する意識を高めていきます。インターンシップの前に、期間中に調査する課題を設定。実際の業務を通じてリサーチを行い、事後にクラスで最終報告書を発表します。

## 簿記会計 I

簿記と会計の基礎を学ぶ授業です。財務会計を学ぶとは、単に専門用語を暗記することではなく、企業業績全体を見通す方法を学ぶということ。取引がどのように記帳されるかを理解し、財務諸表の適切な作成方法と解釈の仕方を実践的に身につけていきます。

## 研究演習(ゼミ)

各自の関心のあるテーマを選び、個人研究を行う少人数制のゼミナール。どの研究演習を履修するかで専門領域が変わってきますが、なかには実際のプロジェクト運営を担当するゼミも。リーダーとして企画立案、マネジメント、広報、集客、運営に挑戦していきます。

## 中国語 III

中級レベル以上の語学力をもつ中国語学習者を対象にした、より実践的な会話能力、読解能力を身につけるための授業。音読と和訳の練習を繰り返し行い、新出の単語、慣用句、文法事項に関する高度な読解能力、センテンス作成能力も磨いていきます。

# 神田外語大学の授業一覧

(一部抜粋・順不同)



今回、ご紹介したものは神田外語大学で開講されている授業のほんの一部。必修・選択に関わらず、  
まだまだ魅力的な授業がたくさんあります。このページでは、その中からピックアップしたものをお紹介。  
授業を選択する際の参考のひとつにしてください。

● 詳細は大学ホームページをご確認ください

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/department/curriculum/>



## 選択外国語科目

中国語  
スペイン語  
韓国語  
フランス語  
ドイツ語  
ロシア語  
イタリア語  
アラビア語  
ポルトガル語  
ベトナム語  
インドネシア語  
タイ語

## 教養科目

体育・スポーツ  
歴史学  
哲学  
倫理学  
宗教学  
文学  
美術史学  
言語学  
社会学  
法学  
政治学  
心理学  
教育学  
経営学  
統計学  
生物学  
化学  
自然科学概論

## 研究科目

英語学概論  
Outline of English Phonetics  
英語音声学  
英語音韻論  
英語意味論  
現代英文法  
Introduction to English Sentence Structures  
Ways of Learning English  
第二言語習得研究  
Issues in Second Language Acquisition

Introduction to Discourse Analysis  
Introduction to Language and Communication  
Issues in Applied Linguistics  
Topics in Sociolinguistics  
TESOL(英語教授法)海外研修  
認知発達と英語教育  
児童英語教育論  
児童英語指導法  
児童英語教育実習  
中国語学概論  
中国語文法論  
中国語語彙論  
日中比較言語  
広東語  
福建語  
韓国語学概論  
韓国語文法論  
日韓対照言語研究  
韓国語学特講  
韓国語社会言語学  
東南アジア言語概論  
スペイン語学概論  
スペイン語音声学  
スペイン語史  
日西語対照研究  
商業スペイン語  
ポルトガル語学概論  
The Languages of Japan  
日本語学概論  
日本語学  
日本語教育概論  
日本語教授法  
社会言語学  
心理言語学  
応用言語学  
日本語教育実習  
日本語表現法  
言語哲学  
Public Speaking  
Debate  
Small Group Communication  
英語オーラルインターナリテーション  
日英翻訳法  
英日翻訳法  
英語通訳法  
Theories of Translation and Interpreting  
ビジネス中国語  
中国語通訳法

韓国語映像翻訳法  
スペイン語圏マス・コミュニケーション論  
スペイン語スピーチ・コミュニケーション  
スペイン語通訳法  
スペイン語翻訳法  
コミュニケーション論  
異文化コミュニケーション論  
組織コミュニケーション論  
メディア・コミュニケーション論  
非言語コミュニケーション論  
対人コミュニケーション論  
Leadership Communication  
国際ビジネス・コミュニケーション論  
日本語プレゼンテーション  
日本語ディベート  
日本語スマルグループ・コミュニケーション  
レトリカルコミュニケーション論  
多文化社会コミュニケーション論  
日中通訳法  
日韓・韓日通訳法  
メディアと社会  
ビジネスデータマネジメント  
ウェブサイトデザイン  
コンピュータグラフィックデザイン  
プログラミング  
Media and Japanese Society  
メディアリテラシー  
マルチメディア  
Survey of American Literature  
Themes in American Literature  
米国文化論  
中国思想概論  
中国文化概論  
中国文学概論  
中国古典講説  
韓国文化概論  
韓国の宗教・社会  
韓国文化特定研究  
韓国映像文化論  
インドネシアの文化・芸術  
インドネシアの民族・地理  
ベトナムの文化・芸術  
ベトナムの民族・地理  
タイの文化・芸術  
タイの民族・地理  
東南アジアの宗教と文化  
スペイン文学史  
スペイン文化研究

現代スペイン文学  
現代ラテンアメリカ文学  
スペイン美術史  
ブラジルの文化・芸術  
ブラジルの宗教・社会  
日本文化論  
日本近代思想史  
日本倫理思想史  
日本の宗教  
日本美術史  
日本芸能史  
日本文学論  
日本大衆文化論  
Tourism and Local Cultures of Japan  
Japanese Religions  
The Literatures of Japan  
Japanese Popular Cultures  
民族と文化  
文化について考える  
比較思想  
比較文学概論  
民族・宗教問題研究  
キリスト教文化論  
イスラム文化論  
文化心理学  
人権論  
ジェンダー論  
スポーツ文化論  
文化人類学研究  
健康科学論  
アート・マネジメント  
演劇「実技」  
英国研究入門  
米国研究入門  
オセアニア研究入門  
カナダ研究入門  
Topics in Oceanian Studies  
Topics in Canadian Studies  
英國文化実地研究  
米国文化実地研究  
オセアニア文化実地研究  
カナダ文化実地研究  
マレーシア文化実地研究(英語)  
英國史概論  
History of the United States  
米国史概論  
米国政治論  
米国外交論

米国経済論  
米国社会論  
英米法  
日米関係論  
アジア研究入門  
中国社会事情  
中国史概論  
中国現代史  
中国経済概論  
中国政治外交概論  
中国社会特殊研究  
中国経済特殊研究  
日中関係論  
韓国史概論  
日韓関係史  
韓国政治論  
韓国経済論  
インドネシア研究入門  
インドネシアの歴史  
インドネシアの宗教・社会  
インドネシアの政治・経済  
ベトナム研究入門  
ベトナムの歴史  
ベトナムの宗教・社会  
ベトナムの政治・経済  
タイ研究入門  
タイの歴史  
タイの宗教・社会  
タイの政治・経済  
東南アジア研究入門  
東南アジア史  
東南アジア社会論  
東南アジア政治経済論  
イベロアメリカ研究入門  
イベロアメリカの法と文化  
イベリア史概論  
スペイン経済論  
ラテンアメリカ政治論  
ラテンアメリカ現代史  
ラテンアメリカ経済論  
メキシコ特殊研究  
ブラジル研究入門  
ブラジルの民族・地理  
ブラジルの歴史  
ブラジルの政治・経済  
ポルトガル語圏の世界  
国際社会が見えてくる  
国際関係史

国際関係論  
国際社会論  
国際経済論  
国際法  
国際機構論  
国際取引法  
国際マーケティング論  
多国籍企業論  
国際協力入門  
国際平和論  
国際開発論  
The History of Modern Japan  
The History of Premodern Japan  
International Relations: Japan in the Asian Context  
Japanese Politics  
日本近代史  
日本現代史  
日本政治論  
日本経済論  
日本社会論  
日本外交史  
東アジア政治経済論  
ヨーロッパ政治経済論  
アフリカ研究入門  
社会調査法  
環境科学  
企業研究  
簿記会計  
国際経営論  
マーケティングリサーチ  
アントレプレナーシップ論  
企業財務  
商法概論  
法と国際ビジネス  
企業行動論  
民法概論  
米国契約法

## 自由選択科目

キャリア・デザイン  
キャリア開発  
学習支援活動ボランティア  
国際ボランティア体験  
日本語総合講座  
トライ・外国语